

## 秋田県

### 1. 商品名等

商品名	ひまわりアイス（児玉冷菓のババヘラアイス）	
	商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)
		<p>秋田県民なら誰でも知っている「ババヘラアイス」。秋田の幹線道路で販売している氷菓で、黄色のバナナ味とピンクのいちご味があり、この2色をバラの花のように飾る盛り付けは「バラ盛り」と呼ばれています。夏の風物詩として昔から知られるババヘラアイスをチョコ味にアレンジし、ひまわりのような色合いにまとめました。</p> <p>AKISHOPギフト班が、秋田の魅力発信を目指して、企画・開発した商品です。</p>

### 2. 学校紹介

学校名	秋田市立秋田商業高等学校	電 話	018-823-4308
住 所	秋田県秋田市新屋勝平台1番1号	F A X	018-823-4310
担 当 者	石田 雄哉		
U R L	<a href="https://akisho.ed.jp/">https://akisho.ed.jp/</a>		
E-mail	<a href="mailto:aksg@akisho.ed.jp">aksg@akisho.ed.jp</a>		
<p>本校は大正9年に創立され、創立100年を超える秋田県唯一の単独商業高校である。2年生から会計・流通経済・情報の3つのコースに分かれ、各コースの特色を生かした学習を行っている。</p> <p>課題研究の代替である総合的な探究の時間では、社会人基礎力を身につけさせることを目的に、ビジネス実践活動（『AKISHOP』『キッズビジネスタウン』『エコロジカルビジネス』）を行っている。『AKISHOP』では、企業と連携した商品開発から販売、会計処理までの一連の活動に加え、イベントや観光ツアーの企画を行っている。今年度はユネスコスクールとしてSDGsの達成を意識して積極的に取り組み、商業高校生として持続可能な社会のための商品・サービスを提供することの意義を理解し、ビジネスに関する総合的な学びの場となっている。</p>			

### 3. 実施科目等

科 目 名	総合的な探究の時間	単 位 数	1単位
対 象 生 徒	2・3年生	担当教員数	2名

### 4. 予算関係(費用)

全校生徒から集金した活動費と各種団体等からの補助金をもとに、ビジネス実践全体を運営している。

## 5. 開発経緯等

### 【概要】

AKI SHOPギフト班は、秋田県外の人にもお土産として提供できるような商品の開発を企画している。そこで注目したのは、秋田県に古くからあるご当地アイス「ババヘラ」であった。定番のピンクと黄色のアイスについて、色や味を変えて販売することはできないかと考案した。企業選定については生徒自身が決め、電話で直接交渉を行ったが、児玉冷菓の専務が秋田商業高校OBであり、定番商品のリニューアルによって企業活動の活性化を図っていきたいと考えていたことも追い風となった。

商品は、若者にも好まれる味付けということでチョコ味を提案し、黄色い部分と黒い部分がひまわりを連想させるため、「ひまわりアイス」と命名した。

### 【開発までの流れ】

4～5月	連携企業の調査・決定	
6～7月	連携企業への挨拶 商品開発	消費・販売動向の分析 企画書の作成・企業交渉
9月	試作品の完成・評価 商品名・価格の最終確認	チラシデータの校正 販売に向けた準備（POP作成、ディスプレイ考案）
10月	『AKI SHOP』での販売	

### 【振り返り・まとめ】

11月	販売および売上分析 次年度への提言・引き継ぎ事項の確認	企画商品・店舗運営・接客等の分析
12月	最終報告会	

## 6. 販売形態・期間

⑦

AKI SHOP 10月14日（土）

## 7. 協力者等

⑦

株式会社 児玉冷菓

## 8. 商標登録の有無

⑧

## 9. 今後の課題・展望等

今後も、秋田のご当地アイスの商品開発を通して、秋田の魅力を広め、秋田商業高校OBと連携して商品開発を行っていきたい。